

Workspace ONE (AirWatch)セルフポータル利用ガイド

Workspace ONE UEM v18.11 対応

2019年2月18日
株式会社ウィザース

目次

1. 本ドキュメントについて.....	1
2. アクセス方法.....	2
2.1. ログイン.....	2
2.2. マイデバイス画面.....	3
3. コマンドリスト.....	4
3.1. コマンドリストの説明.....	4
3.2. デバイスの位置を確認.....	6

1. 本ドキュメントについて

本ドキュメントは、ユーザー(使用者) がアクセスし、利用中のデバイスを管理するセルフポータルサイト (SSP) について記載しています。

SSP はデバイスのパスコードを失念した場合や、デバイスを紛失した場合などにデバイス利用者自身による「パスコードの消去/編集」や「位置情報の確認」等の対処を可能にします。

2. アクセス方法

以下の URL へアクセスをしてログインをします。

- <https://{デバイスサービス URL}/MyDevice>

必要なもの	注意等
グループ ID	利用者が登録されている組織グループのグループ ID {GroupID}
ユーザー名	利用者のユーザーアカウント {Username}
パスワード	利用者のユーザーアカウントパスワード

※ログイン情報については、管理者にお問い合わせください。

2.1. ログイン

ログイン方法にグループ ID を入力して次へを選択します。



AirWatch SSP

言語を選択
日本語 (日本)

ログイン方法
グループ ID

グループ ID

次へ

ユーザー名、パスワードを入力してログインをクリックします。



AirWatch SSP

言語を選択
日本語 (日本)

ユーザー名

パスワード

ログイン

ログインできない場合

参考

英語で表示される場合は、Language を変更します。

※ログインの簡略化

セルフサービスポータル URL に組織グループ、ユーザー名を埋め込み、ログインの簡略化を行うことも可能です。

<https://{デバイスサービス URL}/mydevice?ac={GroupID}&un={Username}>

2.2. マイデバイス画面

ログイン後の画面にて、管理対象のデバイスが表示されることを確認して下さい。
複数のデバイスを登録している場合、デバイスを選択することで画面を切り替えることができます。
また、[詳細に進む](#)をクリックすると、情報画面の表示に切り替える事が可能です。



詳細画面左上の[戻る](#)をクリックするとコマンド画面に戻ります。



3. コマンドリスト

3.1. コマンドリストの説明

デバイス紛失時やパスワード失念時に、コマンド画面にてユーザー自身の対処が可能となります。



設定項目	iOS	Android	機能
デバイスクエリ	○	○	デバイスへ情報送信要求を行い、ダッシュボードの情報を更新します
パスワードを消去	○	—	デバイスのパスワードを消去します
デバイスを同期する	○	○	プロファイル等の設定情報を最新に更新します
デバイスをロック	○	○	デバイスのスクリーンロックを実行します
デバイスの位置を確認	○	○	デバイスの位置情報(データ取得時点)を表示します
企業情報ワイプ	○	○	デバイスを Workspace ONE (AirWatch) 加入前の状態に戻します (加入解除)
SSO をロック	○	○	デバイス上の VMware アプリの SSO パスワードをロックします 次回、VMware アプリの SSO を使用するときパスワードを入力するようプロンプト表示があります
音を出す	○	○	デバイスを鳴動させます (位置特定用操作)
デバイスワイプ	○	○	デバイスを工場出荷時の状態に戻します (初期化)

設定項目		iOS	Android	機能
メッセージを送信する	メール	○	○	ユーザーアカウントに登録されたアドレス宛にEメールを送信します
	SMS	×	×	日本国内未サポート
	プッシュ通知	○	○	Workspace ONE AirWatch エージェントを介して、プッシュメッセージを送信します
ローミングの設定		○	—	デバイスのローミング設定を有効/無効化します
パスワード変更		—	—	新しいパスワードを設定します
デバイスを解除		○	○	デバイスをセルフサービスポータルから削除します

一部機能の利用や表示が制限されている場合があります。詳しくは管理者にお問い合わせください。

※「企業情報ワイプ」、「デバイスワイプ」、「デバイスを解除」実行後は、Workspace ONE (AirWatch) からの管理はできなくなります。実行にあたっては十分にご注意下さい。

3.2. デバイスの位置を確認

コマンドリストから**デバイスの位置を確認**を選択すると、デバイスの位置情報(データ取得時点)を表示します。

加入日 2017/03/28 14:00 | 最終検出 2017/04/03 15:02 | 状態 ✔ 最新 | [詳細に進む](#)

基本操作 高度な操作

- 🔊 **デバイス クェリ**
デバイスから更新情報をリクエストする。
- 🔄 **デバイスを同期する**
更新した企業設定とデータをこのデバイスに送信する
- 📍 **デバイスの位置を確認**
デバイスの最新位置情報を探す。
- 🗑️ **パスワードを消去**
このデバイスから現在のパスワードを消去
- 🔒 **デバイスをロック**
データ保護の目的でこのデバイスをリモートロックする
- 🗑️ **企業情報ワイフ**
企業設定とデータをデバイスから削除する



デバイスの位置を確認

期間: 最終の認識 | [検索](#)

📍 2018/08/21 8:54

🔊 **音を出す**
デバイスを見つけるためにベルを鳴らす

キャンセル

画面上部に表示されている「**音を出す**」をクリックするとデバイスから音を鳴らすことができます。

音を出す

アプリケーション名 * IntelligentHub

音と共に表示されるメッセージ (省略可) Find Device

音が再生される回数 * 1
メモ: フィールドの値は 1 から 20 にしてください。

音を繰り返す間隔 (秒) *
メモ: フィールドの値は 1 から 100 にしてください。

メモ: デバイスがプッシュ通知を受信するには、デバイスがサポートする SDK アプリケーションをインストールしている必要があります。

音を出す キャンセル

初めて**デバイスの位置を確認**をクリックすると、サードパーティの利用規約が表示されます。
利用規約を表示のクリック後表示される**承諾**をクリックすると**デバイスの位置情報画面**に移ります。

デバイスの位置を確認

Microsoft Bing マップ アプリ/サービス (ロケーション依存型サービス) にアクセスし利用するには、サードパーティ追加利用規約への同意が必要です。以下の利用規約をお読みください。同意しない場合は、ロケーション依存型サービスを使用しないでください。あなたが貴社雇用者または他のエンティティの代理として利用規約に同意する場合は、あなたに貴社雇用者または該当するエンティティをサードパーティ追加利用規約に拘束させる全面的な法的権限があることをここに表明し保証するものとみなします。

利用規約を表示

キャンセル

Workspace ONE (AirWatch)

セルフポータル利用ガイド

Workspace ONE UEM v18.11 対応

2019年2月18日